

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "DARE DEVIL DANGER"

COLOR: RED / ORANGE / BLUE

COVER STOCK: PSYCHED™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.48 (MED) ΔRG:0.041(MED-HIGH)

FACTORY FINISH: 1500-Grit POLISH

TRACK FLARE POTENTIAL: MED-HIGH

BACK END:17 (1-20) MAX LENGTH : 18 (1-20)



平成 29 年 9 月 7 日

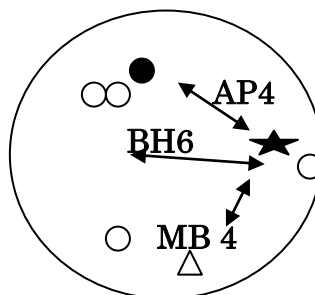
レイアウト例

DEAR DEVIL TRICK DARE DEVIL DANGER

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

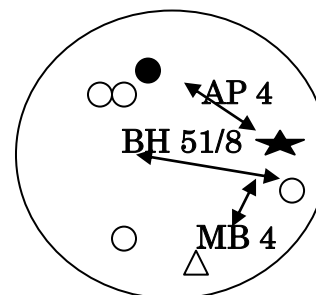
適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM HEAVY OIL 編】



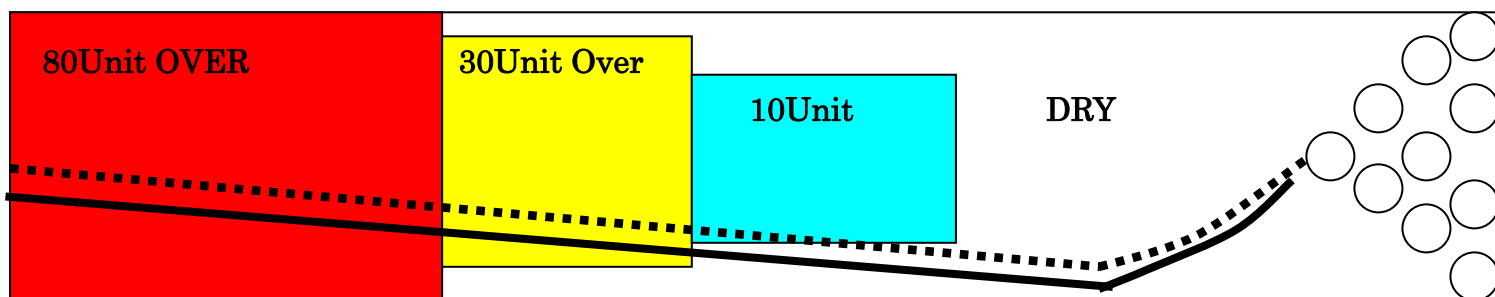
CA52 度

フルア幅 最大 63/4・間隔 1/8



CA52 度

最大 6 3/4・間隔 1/8



0F

15F

40F

比較品ライン

DAREDEVIL DANGER

DAREDEVIL TRICK

【レーン状況】 ベースメンテナンスはツインスター。15Fまでスプレーでオイルを増量し、50ユニット以上。ドレッシング距離40Fのミディアムパターン。バックエンドは手拭きで仕上げ、ドライな状況です

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

MADCUP コアはレーン手前から素直な直進性のある転がりを見せ、その転がり感の中盤から後半にかけて継続します。今回もシェル素材はオイルにそれ程強くは無く、曲り方もストロングアーク状な曲りでタイプによりキレも感じる事があると思います。全体的にはミディアムドライ系のレーンに適しています。

【新：章夫の目】



ロトグリップラインの中でも中間に位置する存在のボールですが、STORMだとハイロードよりも若干上の位置になると思います。前作 DEAR DEVIL TRICK や初代 DARE DEVIL はプロトーナメントでも中盤に使う方も多くなっています。今回のハイブリッド素材でも継続した転がり、バックエンドでもピンに寄っていく感じでした。パールだとキレ過ぎ、ソリッドだと手前から動き過ぎでバックエンドでひと転がり欲しい時に DEAR DEVIL DANGER の存在は光る物があります。使い勝手が本当に良く、大きな曲りを求めている方は多少不満が残りますが、ストロカーには強い味方ですね。

発売日 29 年 12 月 販売価格 ¥46.440 円 テストセンター本八幡ハタボウル テスター石原 章夫プロ